



【プレスリリース】

2021 年 11 月 5 日

報道関係各位

AMD Ryzen™ 5000 シリーズ モバイル・プロセッサと Windows 11 搭載のモバイルノートパソコン『LG UltraPC』 「13U70Q」シリーズ 3 モデルを 11 月下旬より全国で順次発売

LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社(代表取締役:李 栄彩(イ・ヨンチェ) 本社:東京都中央区)は、AMD Ryzen™ 5000 シリーズ モバイル・プロセッサと Windows 11 搭載のノートパソコンシリーズ『LG UltraPC(エルジー・ウルトラピーシー)』の新モデルとして、13.3 インチの「13U70Q」シリーズ 3 モデルを、2021 年 11 月下旬より、全国で順次発売します。

「LG UltraPC」は、オンラインが生活の中心となり、ビジネスアイテムを選ぶ基準も変化してきた昨今、ビジネスでもプライベートでもストレスなく使用できるハイパフォーマンスかつ手に取りやすいノートパソコンとして 2021 年 2 月に発売した新シリーズです。

プロセッサに内蔵された AMD Radeon™グラフィックスは、4K 動画再生やゲームなど、マルチメディアも強力にサポートし、HDMI 接続なら AMD FreeSync™テクノロジーも使用できます。メモリはデュアルチャネルの DDR4 3200MHz 16GB または 8GB、ストレージには 512GB の NVMe SSD を採用。高速なデータ転送によって CPU のパフォーマンスを最大限引き出します。

ポータビリティを追求したデザインは、片手で軽々持ち運べる 980g の軽量さ、薄さ約 1.5cm、幅約 30.7cm、奥行き約 20.7cm のスリムボディでありながら、最大 15.5 時間の長時間駆動を両立。ディスプレイには、画像や映像の専門家が好んで使用する IPS パネルを採用することで、鮮やかで自然な美しい表示を実現。さらに立体的な音響効果とノイズが少なく豊かなサウンドを提供する DTS:X Ultra など、動画視聴などプライベートでも使用できるエンタメ機能を備えています。



<発売概要>

※下記は主要モデルのみ。その他販売店限定モデルのラインアップおよび詳細スペックは
当社ホームページ(<https://www.lg.com/jp/lg-ultra-pc>)を参照ください。

モデル名(カラー)	画面サイズ	発売時期	価格(※予想実売価格・税込)
13U70Q-GA74J1(ホワイト)	13.3 インチ	2021 年 11 月下旬	オープン価格(180,000 円前後)
13U70Q-GA73J(ホワイト)			オープン価格(150,000 円前後)
13U70Q-GR54J1(ホワイト)			オープン価格(155,000 円前後)

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社

〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階

<http://www.lg.com/jp>

【主な特長】

(1) 快適なマルチタスクとマルチメディア

■AMD Ryzen™ 5000 シリーズ モバイル・プロセッサー搭載

8 個の強力なコアを搭載した AMD Ryzen™ 7 5700U プロセッサーにより、マルチタスクがもっと快適に。

(※「13U70Q-GR54J1」は、6 個のコアを搭載した AMD Ryzen™ 5 5500U プロセッサーを搭載) 仕事や趣味に応える高速な応答性を実現しています。



■Windows 11 なら、大切な人やものともっと近くに

家族や友達、こだわっていること、音楽、創作物 - Windows 11 にすべてを集約できます。より簡単に効率を向上できる一新された操作性とツール。何をするにも必要なものがすべてそろっています。



■強力なグラフィック性能と妥協のないパフォーマンス

プロセッサー内蔵の AMD Radeon™グラフィックスが、4K 動画再生やゲームなど、マルチメディアも強力にサポート。また、HDMI 接続なら AMD FreeSync™テクノロジーが使用できます。FreeSync 対応モニターに接続すれば、ゲームで発生するティアリング(画面のずれ)やスタッタリング(カクつき)を抑えてスムーズな表示でゲームが楽しめます。

また、メモリはデュアルチャネルの DDR4 3200MHz 16GB または 8GB、ストレージには 512GB の NVMe SSD を採用。高速なデータ転送によって CPU のパフォーマンスを最大限引き出します。

(2) 気楽に持ち運べる、軽さ、コンパクトサイズ、長時間バッテリー

■パソコンを持っても身軽に

片手で軽々持ち運べる 980g の軽量さ、薄さ約 1.5cm、幅約 30.7cm、奥行き約 20.7cm のスリムボディで、13.3 インチでも普段使いのバッグにサッと収納できるコンパクトなボディはストレスなく気軽に持ち運びができます。

■余計な荷物を増やさずに

HDMI 出力、USB Type-C™、USB Type-A×2、ステレオミニジャック(ヘッドホン出力、マイク入力共用)、microSD カードスロットを本体にすべて実装しているため、ドックなどを持ち運ぶ必要がありません。また、USB Type-C は、映像/音声信号、データ(最大 10Gbps)、充電または給電(15W)*がケーブル 1 本で可能。モニターが USB Type-C 対応なら、何本もケーブルを接続することなく、1 本挿すだけですぐに理想的な作業環境ができる上、デスク周りもすっきりします。

※ USB PD(Power Delivery)をサポートした機器との接続が必要です



■電池切れの心配を軽減

軽量、コンパクトでありながら、最大 15.5 時間の長時間駆動を実現。さらに、バッテリー寿命にも配慮し、同梱の「LG Control Center」で充電量を 80%に抑えることができます。フル充電によるバッテリーへの負荷を軽減することで、バッテリーの劣化を抑えます。

※ 駆動時間は JEITA バッテリー動作時間測定法(Ver.2.0)による測定結果です。

使用する環境、使用状況、周辺機器の接続状況等に応じて大きく変わります

※ JEITA バッテリー動作時間測定法(Ver. 2.0)の測定基準: 以下の測定法 a)と測定法 b)のバッテリー動作開始からシャットダウンまたは休止状態に移行するまでの時間の平均値。測定法 a)音量を最低とし、画面輝度を 150cd/m²以上で、無線 LAN をアクセスポイントに接続、JEITA 指定の動画ファイル(動画サイズ 1920×1080 コーデック H.264/AVC 映像ビットレート 10Mbps フレームレート 29.97fps 音声コーデック AAC 音声ビットレート 160kbps)を全画面で連続再生。

測定法 b) デスクトップ画面の表示



(3)あらゆる場面や場所で活躍する豊富な機能

ディスプレイには、画像や映像の専門家が好んで使用する IPS パネルを採用することで、鮮やかで自然な美しい表示を実現。さらに立体的な音響効果とノイズが少なく豊かなサウンドを提供する DTS:X Ultra など、仕事やプライベートが快適になる機能が充実しています。

また、暗い場所で便利な「バックライトキーボード」、長時間使用する場合はブルーライトを抑える「リーダーモード」、静音かつ空冷効果の高い冷却システムによって、安定した動作を実現しながら動作音は静かに。ジェスチャー機能対応のタッチパッドを採用し、複数の指での操作によってスマートフォンのような使用感を実現するなど、豊富な機能を搭載しています。

※本仕様は予告なく変更される場合があります

※画像はすべてイメージです

※本リリースに掲載されている社名、製品名、技術名は各社の商標または登録商標です

■LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社概要

社 名: LG Electronics Japan 株式会社 (LG Electronics Japan Inc.)
本 社: 〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階
U R L: <https://www.lg.com/jp>
設 立: 1981 年 1 月
代 表 者: 代表取締役 李 栄彩 (イ・ヨンチェ)
事 業 内 容: LG エレクトロニクス製品の日本向け輸入販売業。現在は 4 事業を展開
【ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション】
洗濯機、冷蔵庫、衣類リフレッシュ機等
【ホーム・エンターテインメント】
テレビ、ブルーレイプレイヤー等
【ビジネス・ソリューションズ】
モニター、ノートパソコン、ホームプロジェクター、デジタルサイネージ、ソーラー事業等
【ビークルコンポーネント・ソリューションズ】
車載用機器等

■LG エレクトロニクスについて

LG エレクトロニクスは、家電をはじめとするテクノロジーのグローバルイノベーターとして、世界中に事業拠点をもち、約 75,000 人以上の従業員を擁しています。

2020 年の世界売上高は約 560 億ドルで、「ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション」、「ホーム・エンターテインメント」、「ビークルコンポーネント・ソリューションズ」、「ビジネス・ソリューションズ」の 4 事業を展開。テレビ、生活家電、エアコン、モニター、サービスロボット、車載用機器などを製造する世界有数の総合家電ブランドです。

また、プレミアム家電シリーズ「LG SIGNATURE」や、独自開発の人工知能技術「LG ThinQ」などを展開しています。詳しくは、www.lg.com をご覧ください。

報道関係者様のお問い合わせ先

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社 広報担当:阿部
Email: pr.jp@lge.com